

平成 30 年度女性の活躍推進委員会における主なご意見

1 日時 平成 30 年 11 月 29 日（木）13 時 30 分～15 時

2 場所 県民会館 8 階 バンケットホール

3 議事

- (1) 女性活躍推進に取り組む先進事例について
「女性の活躍推進福岡県会議～5 年間の歩み～」
女性の活躍推進福岡県会議 共同代表 久留百合子
- (2) 県の女性活躍推進の取組みについて
- (3) 意見交換
- (4) その他

4 主な意見

《女性の管理職登用について》

- ・女性の管理職が少ない。女性のロールモデルを作ることが必要であり、女性社員だけでなく、大学生からの意識付けが大切である。
- ・女性の管理職登用が進まない理由として、女性自身の意識が低いことがある。
- ・女性総合職の採用は増えているが、管理職登用には壁を感じている。いきいきと活躍する女性管理職の姿を見せるという点で WE-Net 福岡（経済団体主体で作った女性管理職のネットワーク）の取組みは参考になった。また、女性管理職は、孤独感を感じており、このような横のつながり、交流の場を作ることが大切である。
- ・働き方改革による残業規制のしわ寄せが管理職に行っていることから、管理職になりたがらない傾向もみられる。

《女性のキャリア形成・再就業について》

- ・育児・介護との両立支援など女性の就業継続の取組みとともに、一旦離職した女性の再就職支援にも力を入れてきたい。
- ・経済同友会では、「おかえりプロジェクト」を実施しており、5 名の女性が富山に戻ってきた。首都圏で培ったキャリアを富山で活かしてほしい。

《女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画について》

- ・中小企業も女性活躍の必要性は理解しているが、人手不足が深刻であり取組みが進んでいない。入札参加資格の加点のように直接的でわかりやすいメリットが必要である。

《その他》

- ・女性活躍だけでなく、働き方改革、人口減少に伴う人手不足対策、経済の活性化にバランスよく取り組む必要がある。
- ・女性活躍のためには、男性の家事・育児参画の促進が必要である。男性の育休取得を促す取組みや、男性の上司向けのセミナーを実施してほしい。
- ・人生 100 年時代の中、女性の学び直しを支援する施策が重要である。
- ・U ターン就職を希望する人の多くが、営業や企画などより事務職を希望するのは、社会に出る際の女性のビジョンが狭いことも一因である。WE-Net 福岡のような女子大学生を対象とした取組みはよいことだと思う。